

学校教育目標・学科教育目標・科目関連表(建築学科(令和7年度以降入学者))

学校教育目標	建築学科の教育目標	準学士課程(本科) 科目名			
		第1学年	第2学年	第3学年	第4学年
① ものづくり能力 社会の変化と要請を的確に捉え、ものづくりを多面的に認識し、実現可能なシステムを構築できる技術者の養成	与えられた設計条件の下で、様々な問題を解決し、バランス良くデザイン・提案する能力を身につける。	☐ 建築設計製図IA ☐ 建築設計製図IB ☐ 建築CAD I	☐ 建築設計製図IIA ☐ 建築設計製図IIB ☐ 建築CAD II ☐ 製図演習	☐ 建築設計製図IIIA ☐ 建築設計製図IIIB	☐ 建築設計製図IVA ☐ 建築設計製図IVB ☐ 建築学ゼミナル ☐ 校外実習
		☐ 建築設計製図IA ☐ 建築設計製図IB ☐ 建築CAD I ☐ 建築構法・木質構造 ☐ 情報基礎	☐ 建築設計製図IIA ☐ 建築設計製図IIB ☐ 建築CAD II ☐ 製図演習 ☐ 空間デザイン ☐ 建築構造力学IA ☐ 建築構造力学IB	☐ 建築設計製図IIIA ☐ 建築設計製図IIIB ☐ 建築構造力学IIA ☐ 建築構造力学IIB ☐ 建築計画 I ☐ 建築計画 II ☐ 建築史 I ☐ 建築材料 ☐ 建築環境工学 I ☐ 建築環境工学 II ☐ 応用物理学A ☐ 応用物理学B ☐ 物理III	☐ 建築設計製図IVA ☐ 建築設計製図IVB ☐ 建築構造力学III ☐ 建築計画III ☐ 建築史 II ☐ 建築環境工学III ☐ 鉄筋コンクリート構造 ☐ 鉄骨構造 ☐ 建築環境実験 ☐ 建築構造実験 ☐ 建築材料実験 ☐ 建築設備I ☐ 建築法規 ☐ 建築生産 ☐ 解析学A ☐ 解析学B ☐ 統計学
		☐ 建築設計製図IA ☐ 建築設計製図IB ☐ 建築CAD I	☐ 建築設計製図IIA ☐ 建築設計製図IIB ☐ 建築CAD II ☐ 空間デザイン ☐ 製図演習	☐ 建築設計製図IIIA ☐ 建築設計製図IIIB ☐ 物理III	☐ 建築設計製図IVA ☐ 建築設計製図IVB ☐ 建築環境実験 ☐ 建築構造実験 ☐ 建築材料実験 ☐ 校外実習
		☐ 情報基礎		☐ 建築設計製図IIIA ☐ 建築設計製図IIIB ☐ 技術表現法	☐ 建築設計製図IVA ☐ 建築設計製図IVB ☐ 建築学ゼミナル
				☐ 建築史 I	☐ 建築史 II
② 基礎学力 実験・実習で培われる豊かな体験と基礎理論の深い理解との融合から生まれるエンジニアリング基盤の確立	建築分野に必要な知識や技術を理解し、それらを応用して問題を解決する能力を身につける。				
③ 問題解決能力 問題意識と考える力を持ち、自ら学習することによる創造力と実践力を備えた技術者の養成	建築図面を理解し、設計する能力を身につける。ドローイングやCADによる作図技術や模型製作技術を習得する。				
④ コミュニケーション能力 科学的な分析に基づく論理的な記述力、明解な口頭発表能力、十分な討議能力及び国際的に通用するコミュニケーション能力の修得	設計意図や内容を十分に伝達できる説明力とプレゼンテーション力を身につける。				
⑤ 技術者倫理 世界の文化・歴史の中で、技術が社会に与える影響を考え、自らの責任を自覚し誇りを持つことのできる技術者の育成	日本や世界の文化や歴史を多面的に認識する能力を身につける。				

学校教育目標・学科教育目標・科目関連表(建築学科(令和7年度以降入学者))

学校教育目標	建築学科の教育目標	準学士課程(本科) 科目名	
		第5学年	課題研究
①ものづくり能力 社会の変化と要請を的確に捉え、ものづくりを多面的に認識し、実現可能なシステムを構築できる技術者の養成	与えられた設計条件の下で、様々な問題を解決し、バランス良くデザイン・提案する能力を身につける。	☐ 卒業研究	☐ CGエンジニア検定 ☐ ネットワークスペシャリスト ☐ 技術士第一次試験 ☐ データベーススペシャリスト ☐ ロボット製作/ロボット設計製作 ☐ ITサービスマネージャ ☐ 設計競技 ☐ エンベデッドシステムスペシャリスト ☐ 設計競技(全国) ☐ 設計競技(国際) ☐ 情報処理安全確保支援士試験 ☐ 特別校外実習 ☐ ITストラテジスト ☐ 自然資源活用ものづくり ☐ システムアーキテクト ☐ ITパスポート試験 ☐ プロジェクトマネージャ ☐ 基本情報技術者 ☐ システム監査技術者 ☐ 応用情報技術者 ☐ 産学連携実践セミナー(短期) ☐ 産学連携実践セミナー(長期)
②基礎学力 実験・実習で培われる豊かな体験と基礎理論の深い理解との融合から生まれるエンジニアリング基盤の確立	建築分野に必要な知識や技術を理解し、それらを活用して問題を解決する能力を身につける。	☐ 構造設計 ☐ 建築防災工学 ☐ 建築設備Ⅱ ☐ 基礎構造 ☐ 建築振動学 ☐ 都市計画 ☐ (仮)データサイエンス	☐ 技術士第一次試験 ☐ 設計競技 ☐ 設計競技(全国) ☐ 設計競技(国際) ☐ ものづくりセミナー ☐ 2次元CAD利用技術者 ☐ 宅地建物取引士 ☐ 福祉住環境コーディネータ検定
③問題解決能力 問題意識と考える力を持ち、自ら学習することによる創造力と実践力を備えた技術者の養成	建築図面を理解し、設計する能力を身につける。ドローイングやCADによる作図技術や模型製作技術を習得する。	☐ 卒業研究	☐ ロボット製作/ロボット設計製作 ☐ 特別校外実習 ☐ 設計競技 ☐ ものづくりセミナー ☐ 設計競技(全国) ☐ 自然資源活用ものづくり ☐ 設計競技(国際) ☐ 2次元CAD利用技術者 ☐ 産学連携実践セミナー(短期) ☐ 産学連携実践セミナー(長期)
④コミュニケーション能力 科学的な分析に基づく論理的な記述力、明解な口頭発表能力、十分な討議能力及び国際的に通用するコミュニケーション能力の修得	設計意図や内容を十分に伝達できる説明力とプレゼンテーション力を身につける。	☐ 卒業研究	
⑤技術者倫理 世界の文化・歴史の中で、技術が社会に与える影響を考え、自らの責任を自覚し誇りを持つことのできる技術者の育成	日本や世界の文化や歴史を多面的に認識する能力を身につける。		☐ 技術士第一次試験 ☐ 特別校外実習

学校教育目標・学科教育目標・科目関連表(建築学科(令和3年度以降入学者))

学校教育目標	建築学科の教育目標	準学士課程(本科) 科目名			
		第1学年	第2学年	第3学年	第4学年
① ものづくり能力 社会の変化と要請を的確に捉え、ものづくりを多面的に認識し、実現可能なシステムを構築できる技術者の養成	与えられた設計条件の下で、様々な問題を解決し、バランス良くデザイン・提案する能力を身につける。	☐ 建築設計製図IA ☐ 建築設計製図IB ☐ 建築CAD I	☐ 建築設計製図IIA ☐ 建築設計製図IIB ☐ 建築CAD II ☐ 製図演習	☐ 建築設計製図IIIA ☐ 建築設計製図IIIB	☐ 建築設計製図IVA ☐ 建築設計製図IVB ☐ 建築学ゼミナール ☐ 校外実習
		☐ 建築設計製図IA ☐ 建築設計製図IB ☐ 建築CAD I ☐ 建築構法・木質構造	☐ 建築設計製図IIA ☐ 建築設計製図IIB ☐ 建築CAD II ☐ 製図演習 ☐ 空間デザイン ☐ 建築構造力学IA ☐ 建築構造力学IB	☐ 建築設計製図IIIA ☐ 建築設計製図IIIB ☐ 建築構造力学IIA ☐ 建築構造力学IIB ☐ 建築計画 I ☐ 建築計画 II ☐ 日本建築史 ☐ 建築材料 ☐ 建築環境工学 I ☐ 建築環境工学 II ☐ 応用物理学A ☐ 応用物理学B ☐ 物理III	☐ 建築設計製図IVA ☐ 建築設計製図IVB ☐ 建築構造力学III ☐ 建築計画III ☐ 西洋建築史 ☐ 建築環境工学III ☐ 都市計画 ☐ 鉄筋コンクリート構造 ☐ 鉄骨構造 ☐ 建築環境実験 ☐ 建築構造実験 ☐ 建築材料実験 ☐ 建築設備I ☐ 解析学A ☐ 解析学B ☐ 統計学
		☐ 建築設計製図IA ☐ 建築設計製図IB ☐ 建築CAD I	☐ 建築設計製図IIA ☐ 建築設計製図IIB ☐ 建築CAD II ☐ 空間デザイン ☐ 製図演習	☐ 建築設計製図IIIA ☐ 建築設計製図IIIB ☐ 物理III	☐ 建築設計製図IVA ☐ 建築設計製図IVB ☐ 建築環境実験 ☐ 建築構造実験 ☐ 建築材料実験 ☐ 校外実習
		☐ 情報基礎		☐ 建築設計製図IIIA ☐ 建築設計製図IIIB ☐ 技術表現法	☐ 建築設計製図IVA ☐ 建築設計製図IVB ☐ 建築学ゼミナール
				☐ 日本建築史	☐ 校外実習 ☐ 西洋建築史

学校教育目標・学科教育目標・科目関連表(建築学科(令和3年度以降入学者))

学校教育目標	建築学科の教育目標	準学士課程(本科)		科目名
		第5学年	課題研究	
①ものづくり能力 社会の変化と要請を的確に捉え、ものづくりを多面的に認識し、実現可能なシステムを構築できる技術者の養成	与えられた設計条件の下で、様々な問題を解決し、バランス良くデザイン・提案する能力を身につける。	☐ 卒業研究	☐ デジタル技術検定	☐ ネットワークスペシャリスト
			☐ CGエンジニア検定	☐ データベーススペシャリスト
			☐ 技術士第一次試験	☐ ITサービスマネージャ
			☐ ロボット製作／ロボット設計製作	☐ エンベデッドシステム
			☐ 設計競技	スペシャリスト
			☐ 設計競技(全国)	☐ 情報処理安全確保支援士試験
			☐ 設計競技(国際)	☐ ITストラテジスト
			☐ 特別校外実習	☐ システムアーキテクト
			☐ 自然資源活用ものづくり	☐ プロジェクトマネージャ
			☐ ITパスポート試験	☐ システム監査技術者
	☐ 基本情報技術者	☐ 産学連携実践セミナー(短期)		
	☐ 応用情報技術者	☐ 産学連携実践セミナー(長期)		
②基礎学力 実験・実習で培われる豊かな体験と基礎理論の深い理解との融合から生まれるエンジニアリング基盤の確立	建築分野に必要な知識や技術を理解し、それらを活用して問題を解決する能力を身につける。	☐ 構造設計	☐ 技術士第一次試験	
		☐ 建築生産	☐ 設計競技	
		☐ 建築法規	☐ 設計競技(全国)	
		☐ 建築防災工学	☐ 設計競技(国際)	
		☐ 建築設備Ⅱ	☐ ものづくりセミナー	
		☐ 基礎構造	☐ 2次元CAD利用技術者	
		☐ 建築振動学	☐ 宅地建物取引士	
			☐ 福祉住環境	
			コーディネータ検定	
③問題解決能力 問題意識と考える力を持ち、自ら学習することによる創造力と実践力を備えた技術者の養成	建築図面を理解し、設計する能力を身につける。ドローイングやCADによる作図技術や模型製作技術を習得する。	☐ 卒業研究	☐ ロボット製作／ロボット設計製作	☐ 特別校外実習
			☐ 設計競技	☐ ものづくりセミナー
			☐ 設計競技(全国)	☐ 自然資源活用ものづくり
			☐ 設計競技(国際)	☐ 2次元CAD利用技術者
				☐ 産学連携実践セミナー(短期)
				☐ 産学連携実践セミナー(長期)
④コミュニケーション能力 科学的な分析に基づく論理的な記述力、明解な口頭発表能力、十分な討議能力及び国際的に通用するコミュニケーション能力の修得	設計意図や内容を十分に伝達できる説明力とプレゼンテーション力を身につける。	☐ 卒業研究		
⑤技術者倫理 世界の文化・歴史の中で、技術が社会に与える影響を考え、自らの責任を自覚し誇りを持つことのできる技術者の育成	日本や世界の文化や歴史を多面的に認識する能力を身につける。		☐ 技術士第一次試験	
			☐ 特別校外実習	

学校教育目標・学科教育目標・科目関連表(建築学科(平成28年度～令和2年度入学者))

学校教育目標	建築学科の教育目標	準学士課程(本科) 科目名			
		第1学年	第2学年	第3学年	第4学年
① ものづくり能力 社会の変化と要請を的確に捉え、ものづくりを多面的に認識し、実現可能なシステムを構築できる技術者の養成	与えられた設計条件の下で、様々な問題を解決し、バランス良くデザイン・提案する能力を身につける。	☐ 建築設計製図IA ☐ 建築設計製図IB	☐ 建築設計製図IIA ☐ 建築設計製図IIB ☐ 建築CAD I ☐ 建築CAD II	☐ 建築設計製図IIIA ☐ 建築設計製図IIIB	☐ 建築設計製図IVA ☐ 建築設計製図IVB ☐ 建築学ゼミナル ☐ 校外実習
		☐ 建築設計製図IA ☐ 建築設計製図IB ☐ 創造デザイン ☐ 建築概論	☐ 建築設計製図IIA ☐ 建築設計製図IIB ☐ 建築CAD I ☐ 建築CAD II ☐ 空間デザイン ☐ 建築構造力学IA ☐ 建築構造力学IB ☐ 建築構法 ☐ 木質構造	☐ 建築設計製図IIIA ☐ 建築設計製図IIIB ☐ 建築構造力学IIA ☐ 建築構造力学IIB ☐ 建築計画 I ☐ 建築計画 II ☐ 日本建築史 ☐ 建築材料 I ☐ 建築材料 II ☐ 建築環境工学 I ☐ 建築環境工学 II ☐ 応用物理学A ☐ 応用物理学B ☐ 応用物理基礎	☐ 建築設計製図IVA ☐ 建築設計製図IVB ☐ 建築構造力学III ☐ 建築構造力学IV ☐ 建築計画III ☐ 西洋建築史 ☐ 建築環境工学III ☐ 都市計画 ☐ 鉄筋コンクリート構造I ☐ 鉄骨構造I ☐ 建築環境実験 ☐ 建築構造実験 ☐ 建築材料実験 ☐ 建築設備I ☐ 解析学A ☐ 解析学B ☐ 統計学
		☐ 建築設計製図IA ☐ 建築設計製図IB ☐ 創造デザイン	☐ 建築設計製図IIA ☐ 建築設計製図IIB ☐ 建築CAD I ☐ 建築CAD II ☐ 空間デザイン	☐ 建築設計製図IIIA ☐ 建築設計製図IIIB ☐ 応用物理基礎	☐ 建築設計製図IVA ☐ 建築設計製図IVB ☐ 建築環境実験 ☐ 建築構造実験 ☐ 建築材料実験 ☐ 校外実習
				☐ 建築設計製図IIIA ☐ 建築設計製図IIIB ☐ 技術表現法	☐ 建築設計製図IVA ☐ 建築設計製図IVB ☐ 建築学ゼミナル
				☐ 日本建築史	☐ 校外実習 ☐ 西洋建築史
② 基礎学力 実験・実習で培われる豊かな体験と基礎理論の深い理解との融合から生まれるエンジニアリング基盤の確立	建築分野に必要な知識や技術を理解し、それらを応用して問題を解決する能力を身につける。				
③ 問題解決能力 問題意識と考える力を持ち、自ら学習することによる創造力と実践力を備えた技術者の養成	建築図面を理解し、設計する能力を身につける。ドローイングやCADによる作図技術や模型製作技術を習得する。	☐ 建築設計製図IA ☐ 建築設計製図IB ☐ 創造デザイン	☐ 建築設計製図IIA ☐ 建築設計製図IIB ☐ 建築CAD I ☐ 建築CAD II ☐ 空間デザイン	☐ 建築設計製図IIIA ☐ 建築設計製図IIIB	☐ 建築設計製図IVA ☐ 建築設計製図IVB ☐ 建築環境実験 ☐ 建築構造実験 ☐ 建築材料実験 ☐ 校外実習
④ コミュニケーション能力 科学的な分析に基づく論理的な記述力、明解な口頭発表能力、十分な討議能力及び国際的に通用するコミュニケーション能力の修得	設計意図や内容を十分に伝達できる説明力とプレゼンテーション力を身につける。				
⑤ 技術者倫理 世界の文化・歴史の中で、技術が社会に与える影響を考え、自らの責任を自覚し誇りを持つことのできる技術者の育成	日本や世界の文化や歴史を多面的に認識する能力を身につける。				

学校教育目標・学科教育目標・科目関連表(建築学科(平成28年度～令和2年度入学者))

学校教育目標	建築学科の教育目標	準学士課程(本科)		科目名
		第5学年	課題研究	
① ものづくり能力 社会の変化と要請を的確に捉え、ものづくりを多面的に認識し、実現可能なシステムを構築できる技術者の養成	与えられた設計条件の下で、様々な問題を解決し、バランス良くデザイン・提案する能力を身につける。	☐ 建築設計製図Ⅴ ☐ 卒業研究	☐ デジタル技術検定 ☐ CGエンジニア検定 ☐ 技術士第一次試験 ☐ ロボット製作／ロボット設計製作 ☐ 設計競技 ☐ 設計競技(全国) ☐ 設計競技(国際) ☐ 特別校外実習 ☐ 自然資源活用ものづくり ☐ ITパスポート試験 ☐ 基本情報技術者 ☐ 応用情報技術者	☐ ネットワークスペシャリスト ☐ データベーススペシャリスト ☐ ITサービスマネージャ ☐ エンベデッドシステムスペシャリスト ☐ 情報処理安全確保支援士試験 ☐ ITストラテジスト ☐ システムアーキテクト ☐ プロジェクトマネージャ ☐ システム監査技術者 ☐ 産学連携実践セミナー(短期) ☐ 産学連携実践セミナー(長期)
		☐ 近代建築史 ☐ 鉄筋コンクリート構造Ⅱ ☐ 鉄骨構造Ⅱ ☐ 建築生産 ☐ 建築法規 ☐ 建築防災工学 ☐ 建築設備Ⅱ ☐ 基礎構造 ☐ 建築振動学	☐ 技術士第一次試験 ☐ 設計競技 ☐ 設計競技(全国) ☐ 設計競技(国際) ☐ ものづくりセミナー ☐ 2次元CAD利用技術者 ☐ 宅地建物取引士 ☐ 福祉住環境 コーディネータ検定	
② 基礎学力 実験・実習で培われる豊かな体験と基礎理論の深い理解との融合から生まれるエンジニアリング基盤の確立	建築分野に必要な知識や技術を理解し、それらを応用して問題を解決する能力を身につける。	☐ 建築設計製図Ⅴ ☐ 卒業研究	☐ ロボット製作／ロボット設計製作 ☐ 設計競技 ☐ 設計競技(全国) ☐ 設計競技(国際)	☐ 特別校外実習 ☐ ものづくりセミナー ☐ 自然資源活用ものづくり ☐ 2次元CAD利用技術者 ☐ 産学連携実践セミナー(短期) ☐ 産学連携実践セミナー(長期)
		☐ 建築設計製図Ⅴ ☐ 卒業研究	☐ ロボット製作／ロボット設計製作 ☐ 設計競技 ☐ 設計競技(全国) ☐ 設計競技(国際)	☐ 特別校外実習 ☐ ものづくりセミナー ☐ 自然資源活用ものづくり ☐ 2次元CAD利用技術者 ☐ 産学連携実践セミナー(短期) ☐ 産学連携実践セミナー(長期)
③ 問題解決能力 問題意識と考える力を持ち、自ら学習することによる創造力と実践力を備えた技術者の養成	建築図面を理解し、設計する能力を身につける。ドローイングやCADによる作図技術や模型製作技術を習得する。	☐ 建築設計製図Ⅴ ☐ 卒業研究	☐ ロボット製作／ロボット設計製作 ☐ 設計競技 ☐ 設計競技(全国) ☐ 設計競技(国際)	☐ 特別校外実習 ☐ ものづくりセミナー ☐ 自然資源活用ものづくり ☐ 2次元CAD利用技術者 ☐ 産学連携実践セミナー(短期) ☐ 産学連携実践セミナー(長期)
		☐ 建築設計製図Ⅴ ☐ 卒業研究	☐ ロボット製作／ロボット設計製作 ☐ 設計競技 ☐ 設計競技(全国) ☐ 設計競技(国際)	☐ 特別校外実習 ☐ ものづくりセミナー ☐ 自然資源活用ものづくり ☐ 2次元CAD利用技術者 ☐ 産学連携実践セミナー(短期) ☐ 産学連携実践セミナー(長期)
④ コミュニケーション能力 科学的な分析に基づく論理的な記述力、明解な口頭発表能力、十分な討議能力及び国際的に通用するコミュニケーション能力の修得	設計意図や内容を十分に伝達できる説明力とプレゼンテーション力を身につける。	☐ 建築設計製図Ⅴ ☐ 卒業研究	☐ 近代建築史	☐ 技術士第一次試験 ☐ 特別校外実習
		☐ 近代建築史	☐ 技術士第一次試験 ☐ 特別校外実習	
⑤ 技術者倫理 世界の文化・歴史の中で、技術が社会に与える影響を考え、自らの責任を自覚し誇りを持つことのできる技術者の育成	日本や世界の文化や歴史を多面的に認識する能力を身につける。	☐ 近代建築史	☐ 技術士第一次試験 ☐ 特別校外実習	
		☐ 近代建築史	☐ 技術士第一次試験 ☐ 特別校外実習	